

「全国中小企業クラウド実践大賞東海・北陸大会」代表決まる

クラウド実践大賞実行委員会は、東海総合通信局・北陸総合通信局と共催し、令和3年10月20日13時からクラウドサービス活用を実践して収益力向上・経営効率化した事例を競い合うコンテスト「全国中小企業クラウド実践大賞東海・北陸大会」を開催しました。事前審査を通過した8社のクラウド実践事例の発表に続いて、審査・表彰が行われ、東海総合通信局長賞には旭鉄工株式会社、北陸総合通信局長賞には株式会社能登島マリンリゾートが選ばれました。

局長賞を獲得した2社は、令和3年12月10日に開催される「全国中小企業クラウド実践大賞全国大会」に出場し、全国の首位を目指して各地方の代表と競い合います。



事前審査を通過した8社の発表者の皆さん



東海総合通信局長賞 表彰式(長塩局長と旭鉄工株式会社)



北陸総合通信局長賞 表彰式(蒲生局長と株式会社能登島マリンリゾート)

※クラウド実践大賞実行委員会は、地域の中小企業・小規模事業者等による収益力向上・経営効率化を実現するクラウドサービス実践事例を普及展開することを目的とし、令和元年7月に設立した任意団体です。

お問合せ先：情報通信連携推進課 052-971-9313